

②【5～9年生向け】

令和3年2月22日

パソコンを使うときのルール

板橋区教育委員会

板橋区立板橋第二小学校

はじめに

今年度より板橋区の児童生徒は、一人一台パソコン（Chromebook クロームブック）が貸し出され、Chromebook を使って学習をしていきます。パソコンやインターネットは便利ですが、注意することも多くあります。先生および保護者の方と使用のルールを確認し、正しく使いましょう。

Chromebook の貸与^{たいよ}について

1. Chromebook を借りる上での注意

学校で貸し出す Chromebook は、**学習活動に使うことが目的**です。学習活動に関わる以外で使ってはいけません。また学年が変わっても同じものを使いますが、転校時や卒業時には学校に返却するものです。同じ機械を新入生等次の人が使うこととなりますので大切に取り扱いましょう。

2. 貸与品^{たいよ}

今回貸し出すのは、①Chromebook 本体、②画面フィルター(装着済)、③マウス、④ACアダプタ（電源コード）の4点です。この4点は最後に学校に返却するものです、なくさないよう気を付けてください。

画面保護フィルターはブルーライトを10%カットするものです。（これも貸し出し品なので、なくしたり、捨ててしまったりしないよう気を付けてください）。

3. シールの取りはがしや貼付け等の禁止

Chromebook 本体には板橋区での管理シールが貼ってあります。はがしてしまうと管理番号でどれが自分の Chromebook か分からなくなってしまうほか、修理等が受けられなくなる可能性があります。絶対にはがさないでください。また、自分で名前シール等を貼らないでください。

4. 管理番号

盗難・紛失時においてパソコンの不正使用を防止するために、端末のロックをすることができます。その際、シールに記載してある管理番号の申告が必要になります。

「ID・パスワードのお知らせ」をなくさないようにしましょう。

②【5～9年生向け】

Chromebook の取り扱いについて

1. Chromebook を使う上での注意

Chromebook は精密機器です。壊れないようにていねいに扱しましょう。使用をはじめる前に以下のマニュアルをお読みください。分からないところは保護者の方に聞きましょう。

『安全にお使いいただくために - NEC Chromebook Y2』

<https://jpn.nec.com/products/bizpc/cb/support/pdf/anzen.pdf>



2. 持ち運び

パソコンは、登下校の時は手提げではなく、ケースに入れてからランドセルにしまいます。手持ちや手提げによる持ち運びは不可です。重大な事故になる可能性も考えられるからです。

家庭での使用について

1. 充電について

原則として毎日学校から持ち帰り(※)、次の日の授業に備えて家にあるときは充電し、学校に持っていきます。学校で充電することができません。充電が切れてしまうと、学習に使用できないので必ずフル充電してきてください。

※令和3年7月までは、担任の先生の指示のあった時に持ってきます。9月以降は、毎日持ってきます。

2. ネットワークへの接続について

家庭で使用する場合、各家庭のWi-Fi^{ワイファイ}に接続します（やり方については保護者の方に聞きましょう）。

一日の使用時間は1時間程度を目安にしましょう。

学習ソフト・アプリケーションについて

1. G Suite for Education (ジー スイート フォー エデュケーション)

G Suite for Education という Google 社のアプリケーションツールを使います。

【例】 「Google Meet (グーグルミート)」…オンライン会議やオンライン授業を行う

「Google Classroom (グーグルクラスルーム)」…課題の作成、提出

「Google Drive (グーグルドライブ)」…データの保存先

※「Google Meet」や「Google Classroom」は先生からの招待を受けて使います。

招待があったら必ず参加しましょう。

2. ミライシード

学習ソフトとしてベネッセ社のミライシードを使用します。ドリルパーク（個別学習ソフト）、ムーブノート（協働学習ソフト）、オクリンク（授業支援ソフト）を使います。

②【5～9年生向け】

Chromebook の設定について

1. ログインについて

QRコードでログインをします。自分のアカウントを他人に使わせたり、他人のアカウントを勝手に使ったりしないでください。きょうだいであっても、自分のパソコンやアカウントにログインしましょう。

2. QRコードについて

QRコードを紛失してしまった場合は、すぐに保護者の方や先生に報告してください。

兄弟姉妹がいる方も、それぞれ自分に渡されたQRコードとChromebookを使ってください。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

3. フィルタリングについて

インターネットの閲覧にはフィルタリングで不適切なサイトを見られないように制限をかけています。それでもあやしいサイトに入ってしまった場合はすぐに画面を閉じましょう。また、先生や保護者の方に報告しましょう。

4. データ保存について

Chromebookは基本的にGoogleドライブというクラウドストレージ内にデータを保存する前提の作りになっています。端末内にもデータは保存できますが、ドライブに保存するようにしましょう。

盗難・紛失・故障について

1. 盗難・紛失について

パソコンの不正使用を防止するために、端末のロックをすることができます。その際、端末右上の管理番号シールに記載してある管理番号が必要です。「ID・パスワードのお知らせ」をなくさないようにしましょう。

2. 故障について

いつもと様子が違う場合、すぐに保護者の方や担任の教員に報告し、その時の様子について説明してください。

故障期間中は自分のChromebookを使うことができません。学校では予備機を借りるほか、授業中は近くの席の友達と一緒に使うことになります。

情報モラルやセキュリティを守るために、してはいけないこと

1. 個人情報保護

個人情報保護を守るため、次のことに注意しましょう。

- ・自分がログインしたパソコンを他人に貸したり、使わせたりしない。
- ・自分のアカウント、パスワードは保護者や教員以外に教えない。
- ・自分や他人の個人情報（住所、名前、電話番号など）はインターネット上に書き込まない。
- ・カメラで学習と関係ない写真や動画を撮らない、カメラで人を撮影するときは勝手に撮らない。

②【5～9年生向け】

2. 情報モラル

誰かを傷つけたり、いやな思いをさせたりすることは絶対に書き込んではいけません。
また、SNS は原則として使うことができません。SNS 等への書き込みも行いません。

自分の健康のために、しない方がよいこと

1. 目への負担

長時間の連続使用はやめましょう。なるべく明るいところで使用し、30分に一度遠くの景色を見るなど、目を休ませるようにしてください。少なくとも1時間に1回は休憩しましょう。夜間の使用はブルーライトの影響で、睡眠の質を低下させるといわれています。寝る30分前には使わないようにしましょう。

2. 姿勢への負担

長時間同じ姿勢でいると身体に負担がかかります。正しい姿勢で、画面に近付きすぎないようにしましょう。ときどき体を動かすようにしましょう。

3. 健康への配慮（聴力）

イヤホン、ヘッドホンを使用するときは、音が大きくなりすぎないように気を付けましょう。

学校内での取り扱いについて

学校で使用するときは先生の指示をよく聞きましょう。分からないことや疑問に思うことはすぐに先生に報告してください。

授業中は関係のないページを開きません。授業後や休み時間は落下や紛失のおそれがあるため、置いていくことのないように自分でしっかり管理しましょう。また、休み時間は、先生の許可があったときのみ使用することができます。